

いずれも、もつとうまくなりた
いのですが、限られた小遣いで
は三つとも習うのは難しい



私の趣味は、オカリナ、ウクレレ、
楽器の演奏。
トランペットと何でも
やります



分かりやすく
説明してくれ
んー？



私が、今、最も重視してい
るのが、「市民参加」です

市債残高
総額2兆2,084億
9千5百万円
(平成13年度末)

しかし、財源は
限られている、と



行政というのは、福祉
や教育、交通、環境と、実に幅広
い仕事をしています、どれも
サービスの水準を上げることが
望まれます



それが、市民参加と
どう結び付くのだ？

まあ、趣味であれば、ど
れを優先するかは、自分
で決めればいいことです

では、市政運営における
「優先順位」について考え
てみます

とうか、
こんな借
金が……

そうした過程を積み重
ねて、ゆくゆくは市民
がまちづくりの主体を
担う「市民自治」の仕
組みを確立していくの
です

まずは、それが
第一歩。



その「みんなの
意見」というの
が、君という市
民参加か



はい。
これからの行政運営は、何
に力を入れて、何を我慢す
るのか、優先順位を決めて
やっていかなければなりま
せん。しかし、個人の趣
味とは違って、

市の仕事は皆、
市民生活とかかわりの深い
ものなので、「みんなの意
見」を踏まえて判断する必
要があります

ポイント解説①
市民自治
今後は、公共的な分野は行政がすべて担うのではなく、市民や企業、NPO（民間の非営利組織）などの多様な主体が役割を分かち合いながら、地域のまちづくりを進めることが求められます。
⇒詳細はP9へ

コンベンション関連産業札幌ネットワークⅡ大規模会議などコンベンションを札幌に誘致するため、市内の民間企業で結成。ホテルや広告、印刷など異業種百三十社が参加している。



コンベンション札幌代表 佐藤 靖
ネットワーク代表 藤田 たふじ

上田市政
ここに期待!
「ゴール札幌」で、積極的に
コンベンションの誘致を

低迷が続く札幌の経済を活性化するためには、市が力を注ぐ「集客交流」をどう実現していくかがカギになると思っています。
このほど、私たちの組織が中心となって一から立ち上げた「北海道フォトコンベンション」の開催が正式に決まりました。参加者は約一万人。札幌は観光客が少なくなる冬場にこそ、大規模イベントの開催が求められます。
今年の六月、東札幌に「コンベンションセンター」がオープンしました。今後は、ここを拠点に、コンベンションの数を増やしていくことが課題です。そして、全市一丸となってサミット（主要国首脳会議）や大型の国際コンベンションを誘致することが、私たちの目標でもあります。

※札幌コンベンションセンター（白石区東札幌6の2）にて11月28日（金）～30日（日）に開催。